

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年9月10日(2020.9.10)

【公開番号】特開2018-183378(P2018-183378A)

【公開日】平成30年11月22日(2018.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2018-045

【出願番号】特願2017-86665(P2017-86665)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年7月17日(2020.7.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行う遊技機において、

プログラムを記憶可能な記憶領域を有する記憶手段と、

記憶手段に記憶されたプログラムに基づいて制御を行う制御手段と、

データを一時的に記憶可能な記憶領域を有する一時記憶手段と、

信号を出力するための複数の出力ポートと、

複数の出力ポートを初期化する初期化手段とを備え、

前記記憶手段の記憶領域は、

第1プログラムが記憶される第1プログラム領域と、

前記第1プログラムによって呼び出される第2プログラムが記憶される第2プログラム領域と、

を含み、

前記一時記憶手段の記憶領域は、

前記第1プログラムが用いる第1データが読み出し及び書き込み可能に記憶される第1データ領域と、

前記第2プログラムが用いる第2データが読み出し及び書き込み可能に記憶される第2データ領域と、

を含み、

前記第1データ領域の初期化は前記第1プログラムから行い、

前記第2データ領域の初期化は前記第2プログラムから行い、

前記初期化手段は、電力供給が停止されたことにもとづいて複数の出力ポートを初期化するときと電力供給が開始されたことにもとづいて複数の出力ポートを初期化するときとにおいて複数の出力ポートを異なる順序により初期化する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(A) 遊技を行う遊技機において、

プログラムを記憶可能な記憶領域を有する記憶手段と、

記憶手段に記憶されたプログラムに基づいて制御を行う制御手段と、

データを一時的に記憶可能な記憶領域を有する一時記憶手段と、

信号を出力するための複数の出力ポートと、

複数の出力ポートを初期化する初期化手段とを備え、

前記記憶手段の記憶領域は、

第1プログラムが記憶される第1プログラム領域と、

前記第1プログラムによって呼び出される第2プログラムが記憶される第2プログラム領域と、

を含み、

前記一時記憶手段の記憶領域は、

前記第1プログラムが用いる第1データが読み出し及び書き込み可能に記憶される第1データ領域と、

前記第2プログラムが用いる第2データが読み出し及び書き込み可能に記憶される第2データ領域と、

を含み、

前記第1データ領域の初期化は前記第1プログラムから行い、

前記第2データ領域の初期化は前記第2プログラムから行い、

前記初期化手段は、電力供給が停止されたことにもとづいて複数の出力ポートを初期化するときと電力供給が開始されたことにもとづいて複数の出力ポートを初期化するときとにおいて複数の出力ポートを異なる順序により初期化する。

他の遊技機は、

遊技を行う遊技機（例えば、スロットマシン1）において、

信号を出力するための複数の出力ポート（例えば、出力ポート0～出力ポート9）と、複数の出力ポートを初期化する初期化手段（例えば、メイン制御部41）とを備え、

前記初期化手段は、第1所定条件の成立（例えば、電断時）により複数の出力ポートを初期化するときと第2所定条件の成立（例えば、起動時）により複数の出力ポートを初期化するときとにおいて複数の出力ポートを異なる順序により初期化する（例えば、図11の処理を行う部分、図25のSK4～SK11の処理を行う部分）。

この構成によれば、初期化するときの状況に応じて適切に出力ポートの初期化を実行することができる。